



2020年9月期 第1四半期決算概要

株式会社ピアズ
2020年2月

《エグゼクティブサマリー》

- 売上高は前年同期比+8.1%上回り着地
- 営業利益について、主に前年度と比べ案件受注数は増加するものの、外注稼働比率が対売上比8%増加したことにより、利益率の低下に繋がった。但し、社員の採用も順調に進んでいる。

(単位:百万円)

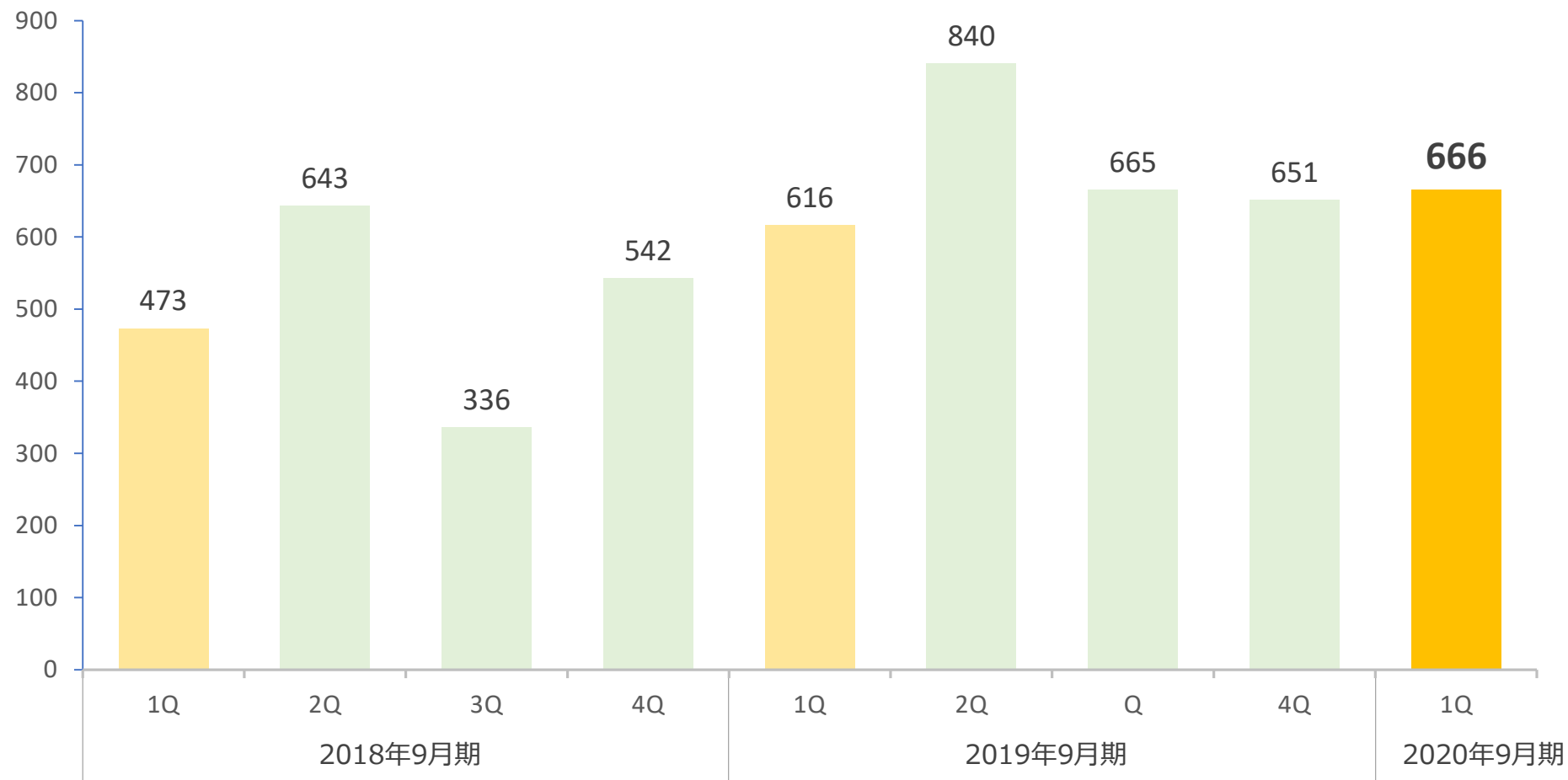
	1Q実績			通期計画	
	2020年9月期1Q 実績	2019年9月期1Q 実績	前年同期比 増減率	2020年9月期 通期計画	進捗率
売上高	666	616	+8.1%	3,325	20.0%
営業利益	57	123	▲46.3%	453	12.6%
経常利益	57	122	▲46.7%	425	13.4%
売上高経常利益率 (%)	8.7%	19.8%	—	12.7%	—
当期純利益	37	79	▲46.8%	276	13.4%

売上高の推移

■前年同期比+50百万円の増加(成長率 +8.1%)

売上高推移

(単位:百万円)



「原価・販管費」「社員数」推移

■外注稼働比率が売上に対し**8%増加**(73百万円増)し、社員数も増加した。

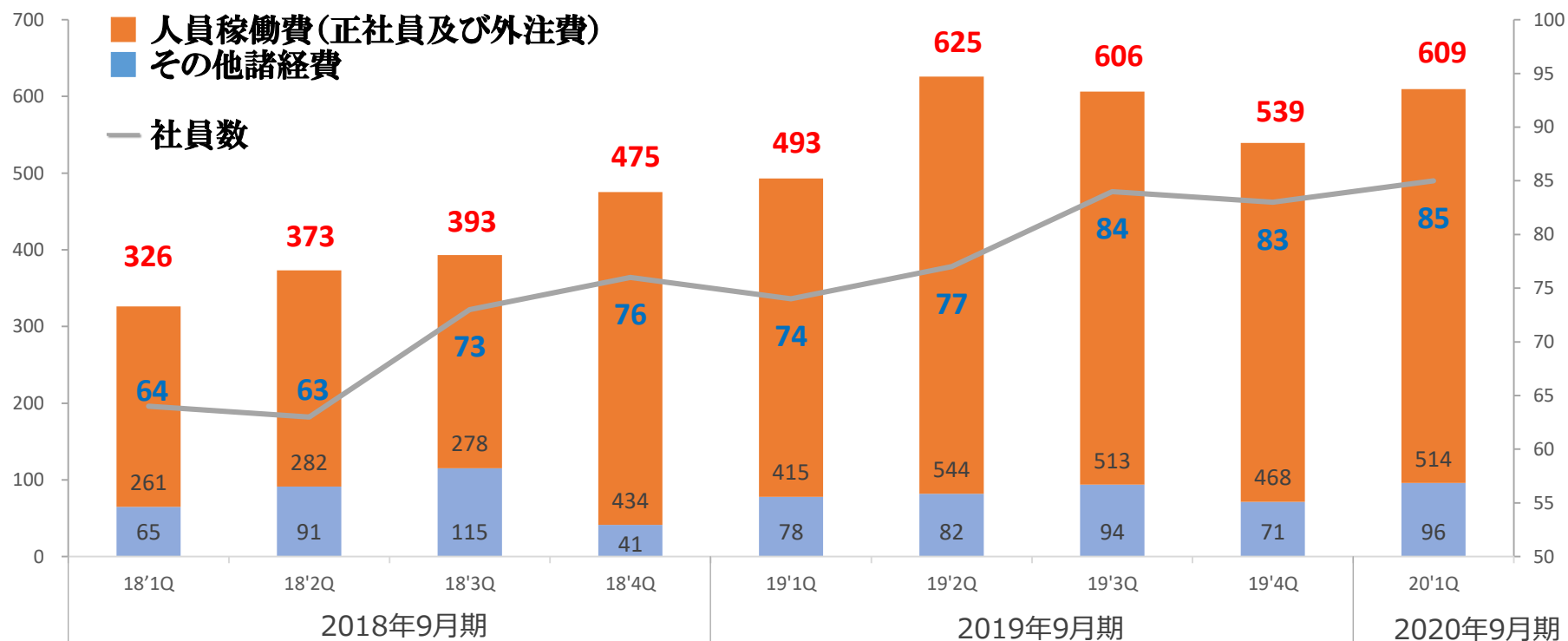
「原価・販管費」「社員数」推移

「原価・販管費」

(単位:百万円)

「社員数」

(単位:人)

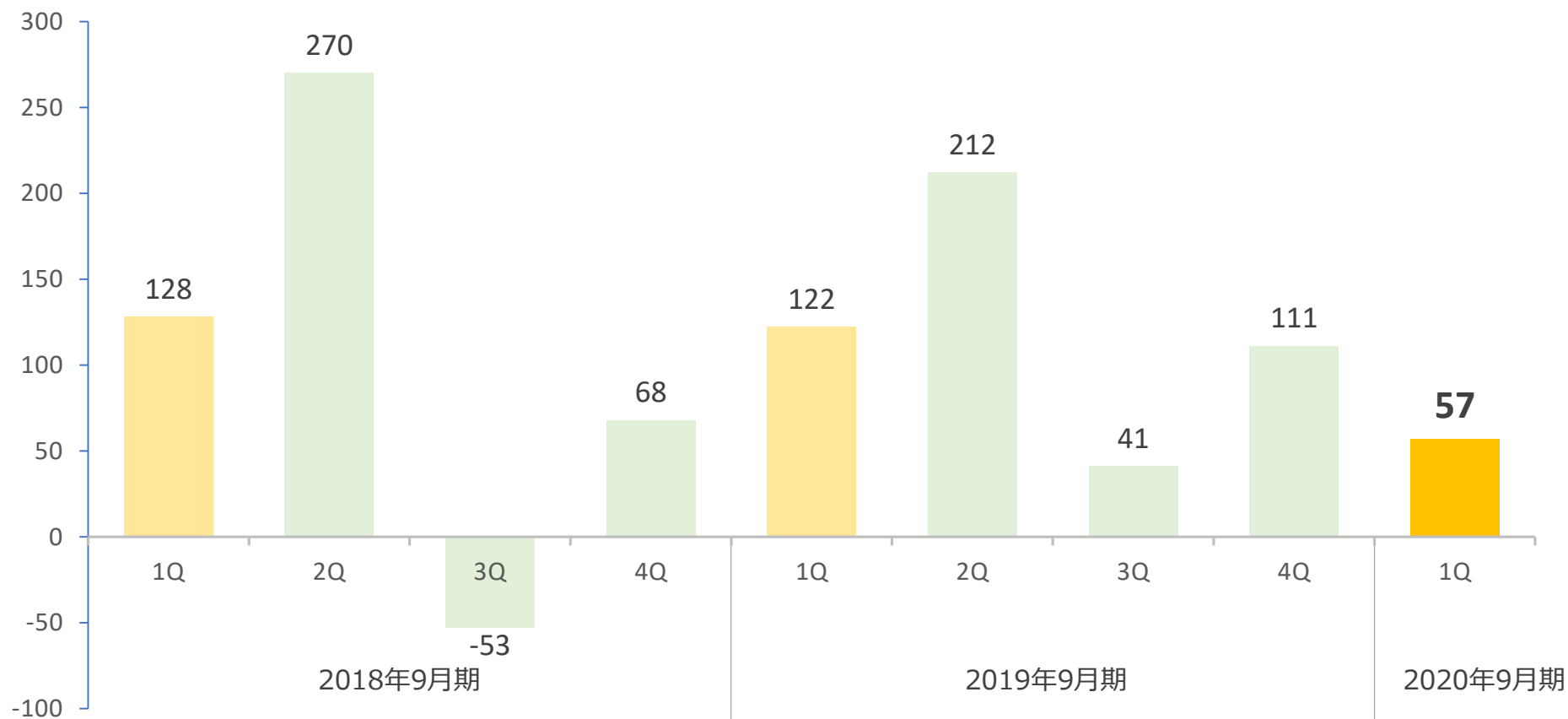


経常利益高の推移

■前年同期比 65百万円の減少(成長率 ▲46.7%)

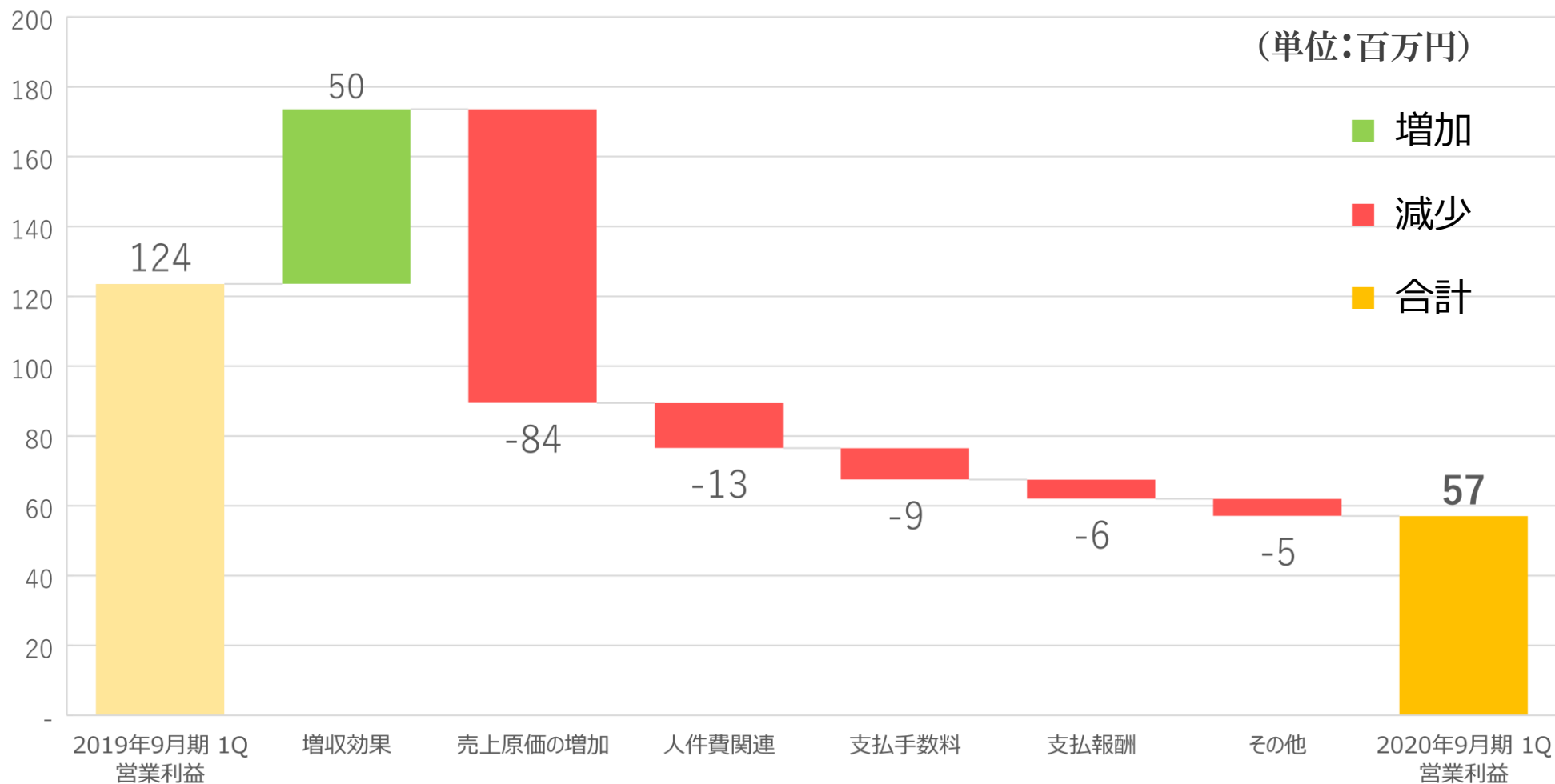
経常利益高推移

(単位:百万円)



前期比営業利益増減分析

■全体での案件受注数は増えたものの、高単価高利益なコンサルティング案件の受注が後ろ倒しとなった。また売上原価に占める外注稼働数も増加したことにより、営業利益は前期比46.3%減の57百万円となった。



貸借対照表概要

2019年9月末

2019年12月末

